# お節介な Word のイライラを解消する

ワードを使う際にイライラしがちな設定やアプリケーションの動作を回避する方法を解説 します。ちょっとの工夫でだいぶ快適になるので、ぜひ試して下さい。

(Windows 10、ワード2016で説明)

Word で文書を作成するという人は結構いるはずです。その理由の1つは機能の豊富さに あることは言うまでもないが、その豊富な機能が場合によっては文書作成の邪魔になるこ とがあります。

#### 行頭の英単語が勝手に大文字に

Word を初期の設定で使うと、英単語の最初の文字が自動的に大文字に変わってしまうこ とがある。行頭の英単語や、文中でも曜日など特定の英単語の場合、小文字で入力した瞬 間、大文字に書き換わるのだ。英単語の最初の文字を小文字にしたくても、自動的に大文 字に修正されてしまう。入力し直してもまた修正されてしまうようだと、イライラを通り 越して困ってしまうだろう。

単語のの先頭が大文字になっては困る場合は、「オートコレクト」の設定で「文の先頭文字を大文字にする」のチェックを外す。

1. ワードを起動  $\rightarrow$  ファイル  $\rightarrow$  オプション  $\rightarrow$  文章校正  $\rightarrow$  オートコレクトの オプション

Word のオプション		?	×
基本設定	ABC 人力したテキストの修正と書式設定に関するオプションを変更します。		
表示			
文章校正	オートコレクトのオプション		
保存	入力したテキストの修正と書式設定に関するオプションを変更します。 オートコレクトのオプション( <u>A</u> )		
文字体裁			
言語	Microsoft Office ፓቢクラムのスペル チェック		
簡単操作	☑ すべて大文字の単語は無視する(旦)		
詳細設定	✓ 数字を含む単語は無視する(B)		
リボンのユーザー設定	✓ インターネット アトレスとファイル バスは悪視9 る(上) ✓ 4の返し使われる単語につきがをはせる(R)		
クイック アクセス ツール バー	○ 「 メイン辞書のみ使用する(I)		
アドイン			
セキュリティ センター			
	Word のスペル チェックと又草校正		
	□ 入力時にスペル チェックを行う( <u>P</u> )		
	□ 自動文章校正( <u>M</u> )		
	□ 又書の読みや9さを評価する(L) エディカーがチェックオス文音校正川ー川を選びます。		



### <u>ハイパーリンクを削除する</u>

文書中に URL やメールアドレスを入れると、文字が青くなり、印刷してもそのままの色 文字になってしまう。見た目だけでなく、うっかりクリックすると Web サイトが開く「ハ イパーリンク」は厄介です。ハイパーリンクを外します。



# 自動箇条書きをしない設定

行頭に数字や記号を入力すると自動的に箇条書きになるのを止める方法

1. ワード起動  $\rightarrow$  ファイル  $\rightarrow$  オプション  $\rightarrow$  <u>文章校正</u>  $\rightarrow$  <u>オートコレクトの</u>

Word のオプション	? ×
基本設定	ABC ようのたテキストの修正と書式設定に関するオブションを変更します。
表示 文章校正	オートコレクトのオブション
保存	入力したテキストの修正と書式設定に関するオブションを変更します。 オートコレクトのオブション(A)
文字体裁	Microsoft Office プログラムのスペル チェック
簡単操作	☑ すべて大文字の単語は無視する(型)
詳細設定	✓ 数字を含む単語は無視する(B) □ インターネット アドレフトファイル パワナ 毎月する(C)
リボンのユーザー設定	<ul> <li>マ 繰り返し使われる単語にフラグを付ける(R)</li> </ul>
クイック アクセス ツール バー	□ メイン辞書のみ使用する(I)
アトイン セキュリティ センター	ユーサー辞書( <u>C</u> )…
	Word のスペル チェックと文章校正
	<ul> <li>□ 人力時にスペルチェックを行っ(P)</li> <li>□ 自動文章校正(M)</li> </ul>
	□ よ(間違う単語(N)
	□ 文書の読みやすさを評価する(L) エディターがチェックする文章校正ルールを選びます
$2. \underline{\mathbf{X}} \mathbf{X}} \underline{\mathbf{X}} \mathbf{X}} \mathbf{X} \mathbf{X}} \underline{\mathbf{X}} \underline{\mathbf{X}} \underline{\mathbf{X}} \underline{\mathbf{X}} \underline{\mathbf{X}} \underline{\mathbf{X}} \mathbf{X}} \underline{\mathbf{X}} \underline{\mathbf{X}} \mathbf{X}} \mathbf{X} \mathbf{X} \mathbf{X} \mathbf{X} \mathbf{X} $	$\frac{7\pi - 7\pi - 7\pi}{2} \rightarrow \frac{2 \text{ BHOBRESOFT}}{2} \rightarrow OK \rightarrow OK$
OK で閉じる	
オートコレクト	? ×
オートコレクト 数式オートコレ	クト 入力オートフォーマット オートフォーマット 操作
入力中に自動で変更する項目	
□分数 (1/2, 1/4, 3/4)	おお、ビリカリアがりになります。 ビーチャース はは、シログ、シログ、シログ、シログンデビタチャック
□ '*'、'_' で囲んだ文字列	を '太字'、'斜体' に書式設定する 🛛 長者とダッシュを正しく使い分ける
✓ インターネットとネットワーク  「 行の始まりのスペースを字	20アドレスをハイバーリングに変更する :下げに変更する
入力中に自動で書式設定する	Jīge
□ 箇条書き (行頭文字)	□ 箇条書き (段落番号)
☑ 罫線	
☑ 結語のスタイル	
入力中に自動で行う処理 ―	
✓ リストの始まりの書式を前	のリストと同じにする
	ローキー(イノテノトビックの設定を変更する イルとして登録する
☑ かっこを正しく組み合わせ	8
日本語と英数字の間の	下要なスペースを削除する
☑ 頭語に対応する結語を捕	1 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	OK キャンセル

## 文字サイズで行間が変わると困る

目立たせたい文字を大きくしたり、文字の途中に画像を入れたりしたときに、行間がい きなり広がって驚くことがある。これは、行間の初期設定が「1行」になっているのが原因 です。

「1行」は文字の大きさに適度な余白を加えた行間を指す。

勝手に変わるのを避けたいなら、行間を「固定」に設定するとよい。「固定」では、行間を 数値で指定できるので、11 ポイントの文字なら余白を考えて行間を「18」にするといった 設定ができる。「固定」にしておけば、文章の途中に大きな文字が入っても行間が勝手に変 わることはない。

設定手順

1. <u>行間を揃えたい全ての段落を選択</u> → ホーム → <u>行間」ボタンをクリック</u> → → 行間のオプショレ



「行間」で「固定」を選び、「間隔」でポイントを入力(	色々、試すと良い)
· 皖藩 ? ×	
インデントと行間隔 改パージと改行 体裁	
全般	
記憲( <u>⊊</u> ): □端綱え ✓	
アウトラインレベル(②): スて - □ 説定で折りたたみ(E)	
(25)と	
左(L): 0 字 最初の行(S): 幅(Y):	
右(度): 0 字 🗘 (なし) ✓ 🗼	
□ 1 行の文字数を指定時に右のインテントを目動開墾する(D) 間周 段落称(D): 0 行 こ 回に在 の気を後(D): 0 行 こ 回に在 回しスタイルの場合は拘縮描にスペースを追加しない(C) □ 1 ページの行数を指定時に文字を行かり/FilesC合わせる(W) プレビュー	
※公理集 前心理集 前心理集 前心理集 前心理集 新心理集 新心理集 新心理集 集 公理集 自心理集 有心理集 無心理業 低心理集 高心理集 高心理集 新心理集 集 回 理事 印印書 707 年 初期 二心理業 不必理業 不必理業 不必理業 不必理素 不必理素 不必理集 不 何度 不必理素 不必理素 不必理素 不必理素 不必理素 不必理素 不必理素 不 前面 不必理素 不必理素 不必理素 不必理素 不必理素 不必理素 不必理素 不	
タブ設定( <u>1</u> )	

このように、ある意味でお節介な Word の機能は、文書の内容や操作方法に応じて解除できます。